

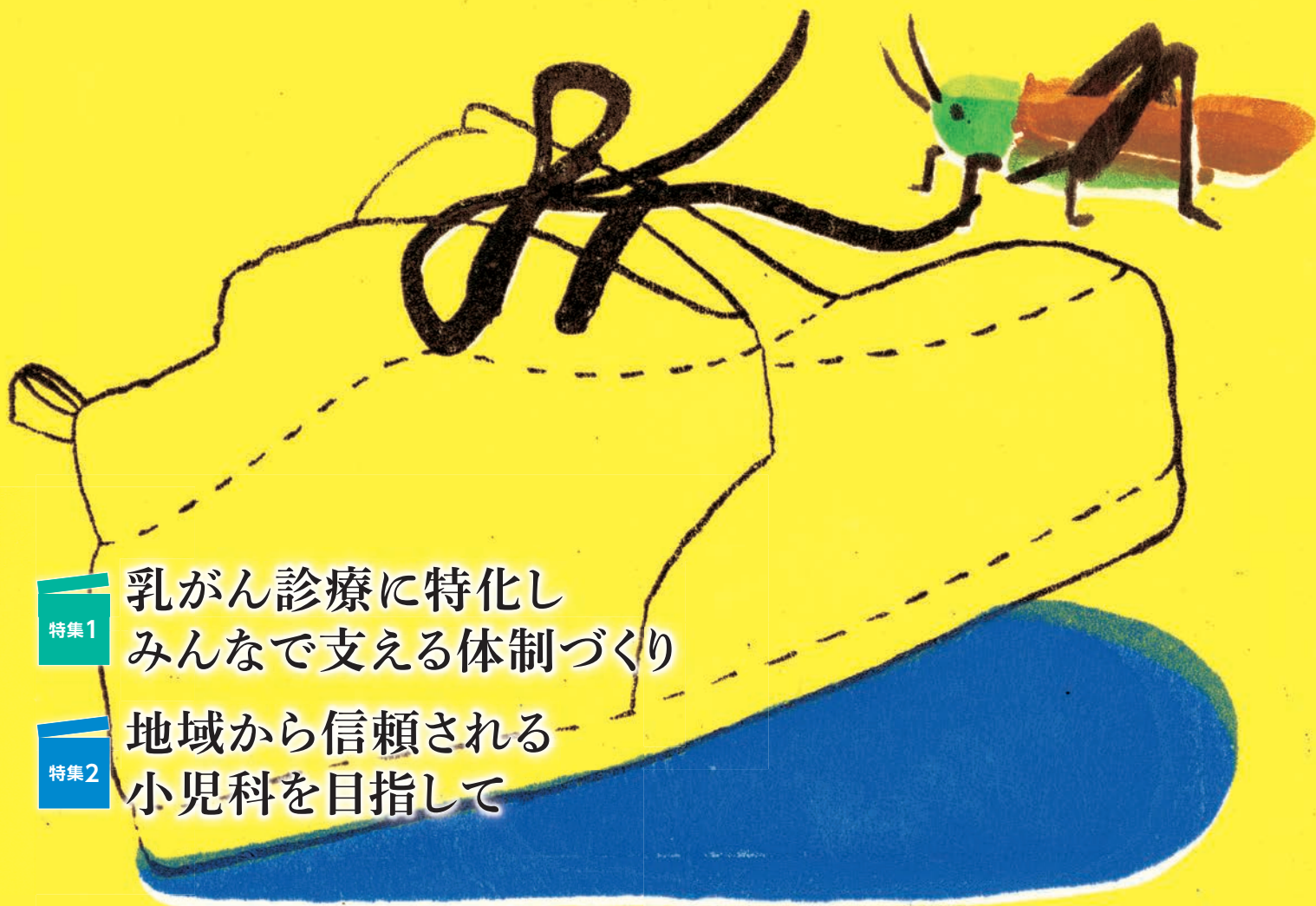
希望が香る、広報誌。

みみはら

vol. 27

ご自由にお持ち帰り
ください

夏



特集1

乳がん診療に特化し
みんなで支える体制づくり

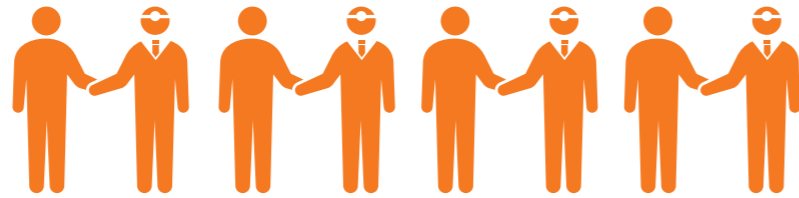
特集2

地域から信頼される
小児科を目指して

紹介件数

2021年度

10,707件



紹介率
(連携医院→耳原)

2021年度

77.1%



逆紹介率
(耳原→連携医院)

2021年度

127.4%



救急搬送数

2021年度

6,234件



2020 5,716件

2021年度
不応需率 31.5%

分娩件数

2020

756件



2021年度

762件



心臓血管外科

2021年度

オペ総数

128件

125件



うち開心術数

37件



手術件数

2020
2,178件

2021年度
2,124件



婦人科手術件数

2021年度

181件



循環器内科実績数

アブレーション

2020
85件

2021年度

86件

PCI

2020
565件

2021年度

566件

数字で見る

みみはらの実績

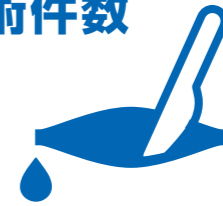
がん手術件数

2020

446件

2021年度

410件



歯科口腔外科 1件

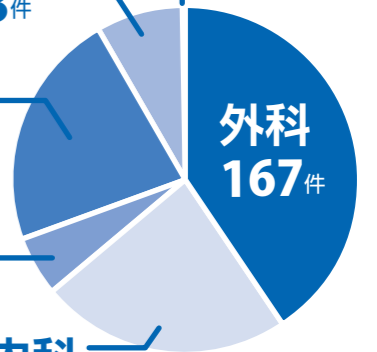
呼吸器外科 33件

泌尿器科 91件

産婦人科 22件

消化器内科 96件

外科 167件



がんに係る化学療法のべ患者数

1,781人



主な認定資格

- ◎日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会
乳房エキスパンダー・インプラント 責任医師
- ◎HBOC コンソーシアム教育セミナー 受講
- ◎日本乳癌学会 乳腺専門医・指導医
- ◎検診マンモグラフィー読影認定医
- ◎日本外科学会 外科専門医
- ◎緩和ケア研修会修了
- ◎医学博士

所属学会

- ◎日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会
- ◎日本臨床外科学会
- ◎日本癌治療学会
- ◎日本外科学会
- ◎日本乳癌学会
- ◎近畿外科学会

乳がん診療に特化し
みんなで支える体制づくり

小田 直文 乳腺外科 部長

令和3年8月より入職しました乳腺外科の小田と申します。これまで耳原総合病院では、消化器外科の一部門である「乳腺・甲状腺外科」として、乳腺診療を担ってきました。しかし、近年、乳癌罹患率が上昇している現実と、地域の乳癌診療ニーズが高まっている現状から乳腺診療に特化する目的で、新たな診療科として、昨年12月から、「乳腺外科」を標榜することになりました。

乳がん患者さんを
みんなで支える

新たな「乳腺外科」として、専門診療を活かすために、入職以来、様々な取り組みをおこなってきました。

まずはこれまで週に3日であった乳腺診療を、月曜日から金曜日まで毎日診療できる体制が構築をいたしました。これには、手術日である火曜日に外来診療を変更しても

らった前部長の裕野先生の協力が欠かせませんでした。また、希望される患者さんには、初診時に細胞診や組織診ができるよう、外来看護師とともに診断の迅速化にも取り組んでいます。さらに、メディカルソーシャルワーカー（MSW）と

協力をし、患者さんが働きたがらも癌治療が行えるよう調整する、就労・両立支援を軌道に乗せ、また皮膚・排泄ケア認定（WOC）看護師とも連携して、手術創のケロイドを予防するためのテープ療法を冊子づくりにも取り組みました。

【乳腺外科診療表】

	月	火	水	木	金
午前診療	-	乳腺・ 甲状腺外来	乳腺外来	-	-
午後診療	乳腺外来	-	-	乳腺外来	乳腺・ 甲状腺外来
夜診 17:30～19:00	-	-	乳腺・ 甲状腺外来	-	-



乳房再建手術について

そしてこの4月から、当院で乳房再建手術が可能となりました。日本乳房オンコプラステックサージヤリー学会の乳房再建術の施設認定を取得し、近畿大学から形成外科医を招聘し、ティッシュエキスパンダーを用いた一次二期再建が行えるようになりました。



さらに、乳癌術後・病診連携パスの積極運用を開始しました。これには、

地域のかかりつけの先生方と、患者さんの情報共有をするという、大きな目的があるためです。調べてみるとパスの適応件数が、私の入職前の件数を超えているようです。

このように、さまざまな職種との協力なくしては、成立しえない変更や取り組みを、この10か月の間で行ってまいりました。まだまだ、ここに書くことができなかった取り組みや、これから始めていきたいことがたくさんあります。今後も結果で応える心づもりをしておりますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。





く

す

り

の

ハ

ナ

シ

vol.22

夏の脱水症状に経口補水液を

脱水症状を招きやすい食中毒や猛暑による熱中症が起こるのは「夏」です。特に高齢の方や、小さなお子さんは注意が必要です。高齢の方は、体内の水分量が少なく、普段より少し多く汗をかくだけで脱水状態になりやすく、また小さなお子さんは体の水分量が多いですが、水分量を調節する機能が発達していないため、病気や運動などで水分を奪われ脱水症状になりやすくなります。

脱水の症状には、おしっこが少ない・出ていない、のどが渇く、くちびるが乾いている、顔色が悪い、ぐったりしているなどがあります。脱水

症状を起こすと、十分な水分と、体の調整に不可欠なミネラル「電解質」を補う必要があります。両方を効率的に摂取するには、経口補水液を飲むのがよいでしょう。経口補水液とは、水に食塩とブドウ糖を溶かしたもので、水分と電解質の吸収を助けてくれます。

現在経口補水液には様々な商品がありドラッグストア等で購入することができます。また、経口補水液は飲む時の体の状況によって味が変わることがあります。これは、脱水状態になると体液の塩分濃度が変わるため、それに伴って味覚変わることが原因

です。

水分が十分に補給されている状態で経口補水液を飲むと少ししよっぱく感じますが、それが本来あるべき感覚といえます。経口補水液を脱水症状の時に飲むと味が感じにくく、また甘く感じる場合があります。脱水症状の認識がない場合でもこうした味の変化があるため、隠れ脱水症状であると気付くために、知っておくと便利でしょう。

●脱水症状が進むと意識がもうろうとしたような状態になることがあります。ひどい時は、意識を失ったり、体のけいれんが起こったりします。口からの水分摂取では間に合わず命の危険もありますのですみやかに病院で医師の診察を受けるようにしましょう。





カンファレンス風景

耳原総合病院小児科は、救急医療だけでなく、小児の慢性疾患や生活習慣に関連した疾病、障害を持ったお子さんの日常生活支援なども含めた幅広い分野に対応し、地域の皆様から信頼される小児科を目指しています。

小児科病棟では、感染症や喘息・食物アレルギーなどのアレルギー疾患を中心に地域

の小児科として幅広い小児疾患の入院医療をお引き受けしています。また、食物負荷試験や低身長等の検査入院も積極的に実施していますので、お気軽に地域医療室までご相談ください。

当院の小児科病棟のもう一つの特徴として、スマイルケア入院という重症心身障害児者の方のレスパイトケア入院を受け入れています。しかしこの2年間、新型コロナウイルス感染症の影響で入院を制限していた時期もあり、現在は1日1人の利用と制限して運営していましたが、今後の新型コロナウイルス感染症の収束に伴って、1日4人程度の入院に戻していきたいと考えています。

また当院では、年間800件近い分娩を取り扱っており、新生児病棟は3床のNICU（新生児集中治療室）を中心に、早産、低出生体重児、新生児仮死等のリス



特集
小児科

地域から信頼される 小児科を目指して

藤井 建一 部長

クのある新生児を他院へ搬送することなく当院で治療しています。さらに、出生後の乳児健診も当院独自の体制で手厚く運営しており、特に初産婦の方には、育児や離乳食の進め方など丁寧に指導しています。

ER(救急外来)について

救急車と開業医の先生方からのご紹介は、24時間体制で受け入れています。また、土日祝の午後については、患者さんから直接病院へ連絡いた



だき、日直医が対応できる状況であれば、直接受診していただくことも可能です。最終的には、24時間いつでも地域の子どもたちが受診できる外来を目指していますが、今はしっかりと現状を維持しながら、少しずつ対応を広げていきたいと考えています。

高砂での小児科外来

小児科外来は、病院から少し離れた高砂クリニックで対応しています。一般外来の他にも、専門外来（表をご参照ください）も実施していますので、お気軽にご紹介ください。一般の方からのお問い合わせも大歓迎です。

また、高砂クリニックのすぐ近くに、在宅医療クリニックが1年ほど前にオープンしました。内科の在宅医療が中心ですが、小児科の訪問診療も実施しております。医療的ケアが必要な小児の方で、訪問診療をご希望の方がいらっ

しやいましたら、ご相談ください。

【みみはら高砂クリニック 小児科診療表】 赤字（専門外来）は完全予約制 ※受診を希望の方はまず電話でご相談ください。

	月	火	水	木	金	土
午前診察 9:00～11:30 (受付 8:30～)	一般診	一般診	一般診	一般診	一般診	一般診
	一般診	一般診	一般診	一般診	一般診	アレルギー 予防接種
午後診察 13:30～17:00	予防接種	発達支援	-	-	-	-
		発達支援	内分泌	-	心臓 (2.4)	-
		神経	喘息 (1.3.4)		神経 (2.3.5)*	
		心臓 (4)	アレルギー (1.3.4)	予防接種		
夜間診察 17:00～19:30	-	-	夜尿・便秘 (2.4)	-	腎臓 (3)	-
			肥満 (2)		喘息 (3.4)	
			-		アレルギー (3.4)	

*神経は、てんかん、発達症、重症心身障害児者、不登校など



高砂クリニック外観

循環器内科・腎臓内科・整形外科・リウマチ科

長山整形・内科



ながやま ただし
長山 正 院長 (写真中央)

台湾・高雄医学院 (現 高雄医学大学) 卒業
診療科: 整形外科・リウマチ科
資格: 堺市難病指定医

ながやま いくえ
長山 郁恵 副院長 (写真右)

大阪市立大学医学部卒業 (現 大阪公立大学医学部)
診療科: 腎臓内科・内科
資格: 日本内科学会認定医、日本腎臓学会専門医、
日本透析医学会専門医、堺市難病指定医

さかたに あきや
坂谷 彰哉 医師 (写真左)

大阪大学医学部卒業
診療科: 循環器内科・内科
資格: 日本内科学会認定医、日本循環器学会専門医、
日本血管インターベンション治療学会認定医
堺市難病指定医

最後に一言お願いします。
今後は当院に来られる患者さんだけでなく、外出が難しい患者さんにも往診・訪問診療で積極的に医療サービスをお届けしたいと思います。よろしくお願いたします。

最後に一言お願いします。

当院には今すぐ救急搬送が必要な重症患者さんも歩いて来られます。耳原総合病院はいつでも何でもすぐに対応して下さるので、紹介先で困ったらすぐ耳原総合病院にご連絡して頂きます。

耳原総合病院への希望・要望

自費診療として、各種ワクチン(公費含む)・健康診断・緊急避妊薬の処方も行います。

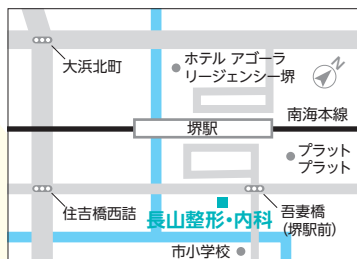
3人の専門医が整形外科/内科を各々担当します。整形外科(院長)は医師歴40年で、赤ちゃんから高齢者まで様々な怪我や身体の痛みを診察します。内科は心臓専門・腎臓専門に分かれており、健診・検診異常/急性・慢性疾患/生活習慣病など幅広く診察します。どこを受診すればいいのかわからない症状や、専門分野以外でも相談を受けて、適切な医療機関をご紹介します。また腎臓専門医は女性医師が担当します。

貴院の特色はどんなところでしょうか？

3人の医師がそれぞれの専門領域を活かしながら、地域のかかりつけ医としてトータルサポートします

スタッフ 医師(3名)・看護師(3名)・事務(3名)・他(3名)

設備・機器 レントゲン、骨塩定量、心電図、ホルター心電図、血圧脈波(動脈硬化)検査、超音波検査、電子カルテ



診察時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:00 受付11:30まで	○	○	○	○	○	○
17:00~19:00 受付18:45まで	○	×	○	×	○	×

訪問診療・往診は随時行っております

〒590-0985 堺市堺区戎島町3-4

TEL. (072)-223-7675

URL <https://www.nagayama-seikei-naika.com>



肩甲骨まわりをほぐす

肩甲骨まわりの柔軟性の不足は、肩や首筋の痛み・こりにつながります。
手軽な体操で痛み・こりを予防しましょう。

肩甲骨まわり①

- ①両手を背中側に回し、指を組みます。
- ②指を組んだ状態で、円を描くように肩の付け根から360度回します。

Point! 右回り、左回りを行いましょう。

円を描くように

肩甲骨まわり②

- ①背中に両手を回して、タオルを持ちます。
- ②背中をごしごし洗うように、上下にタオルを動かします。

Point! 左右の腕を変えて行いましょう。

上下に動かします

首筋から肩

- ①背中側に右手を回します。
- ②左手で頭の上を抑え、首をゆっくり左に倒します。

Point! 左右の腕を変えて行いましょう。

NG! 上半身は真っ直ぐに!

ここが伸びます

余裕がある人は短く持ってみましょう

運動トレーナーの 運動 早わかり

Lessons **27**



健康運動指導士 竹内 大治

略歴/新潟県妙高市(旧新井市)出身
日本ヘルス&スポーツ学院 スポーツ健康管理科 卒業
放送大学教養学部 生活と福祉コース 卒業
最近の3大ニュースをどうぞ!
①吉本新喜劇の間寛平さん!めっちゃ笑いました!
②神戸大丸デパ地下のバーンクローン!最高でした!
③某大学の学食うどんにほっこりしました(*^^*)

食べる
ことは

生きる
こと

27

満井 多恵子 (調理師)

暑い日も、香味野菜を使ってしっかり食べましょう!

向井 杏菜 (管理栄養士)

香味野菜でさっぱり美味しく、減塩効果も!

冷やし茶漬け

※画像は1人分です

サツとパパッと栄養も

サバ缶が健康に良いと言われる理由は大きく分けて2つあります。1つ目はDHA(ドコサヘキサエン酸)やEPA(エイコサペンタエン酸)を多く含んでいる点にあります。DHA・EPAには中性脂肪や酸化LDLコレステロールを減らし、動脈硬化を抑制する働きがあります。どちらも体内で合成できないため食品から摂取しなくてはならない「必須脂肪酸」です。2つ目はカルシウムとビタミンDが多く含まれている点です。ビタミンDには、小腸や腎臓でカルシウムとリンの吸収を促進し、血液中のカルシウム濃度を高めることで、骨を丈夫にする働きがあります。どちらも、サバの水煮缶を半分程度(1缶200g前後)食べることで、1日の摂取目標量を達成することができます。サバ缶には栄養素も多く含まれている分、塩分も多く含まれています。使用する際には、調味料をプラスするのではなく香味野菜などを利用し、塩分の摂りすぎに注意しましょう。

火を使わずに調理できるので、夏にうれしい一品になっています。食欲が落ちがちな夏ですが、さっぱりと美味しく、栄養が摂れる「冷やし茶漬け」をぜひ、お試しください。

材料 2人分

[1人あたり]

エネルギー/430kcal 塩分/1.9g

サバ缶(水煮)…1缶(190g)、ご飯…300g、ほうじ茶…800cc、梅干し…1個(中サイズ)、薬味(大葉・みょうが、かいわれ大根・かつお節・白ごま)…お好みで

作り方

- 1 大葉、みょうがは千切りに、かいわれ大根は2-3cmに切っておく
- 2 お茶碗にご飯をよそい、その上にサバ缶(汁ごと)、梅干し、薬味をのせる
- 3 2によく冷やしたほうじ茶をかければ完成

ポイント 塩分はサバ缶の汁を含む量になっています。汁の量はお好みで調節してください。

MTMIHARAな人

Special Edition



耳原総合病院 事務長

YOSHIMOTO KAZUTO

吉本 和人

4月より事務長に就任いたしました吉本と申します。

この2年あまり、新型コロナウイルスの感染拡大により想定外の事態へ対応の連続でした。職員全体の団結と力で難局を乗り越え、現場スタッフの「断らない救急」の実践をもって新型コロナ感染症と新型コロナ感染症以外も含めた地域医療を守る一翼を担うことができました。そこには地域の関係機関の皆さまとの連携も大きな力となっています。今後ますます感染対策の強化と関係機関の皆さまとの連携強化が求められます。地域とのつながりを深化させ、地域の中で患者さんを診る（看る）体制づくりを広げていきます。

コロナ禍が長引く中、公的な経済的支援が乏しく生活困窮者も増加しています。必要な人に必要な医療を届けるため、活用できる制度へつなげる支援や無料低額診療事業の活用などで地域のいのちと健康を守り、安心して生活ができるまちづくりに寄与していきたいと思っております。

私は生まれも育ちも岸和田で、物心ついた時から祭りに参加し「だんじり」と共に育ってきました。今も岸和田の春木で祭礼に関わっています。ここ2年は新型コロナの影響で満足のいく祭りはできていません。今年は感染対策に注意して開催が予定されていますが、本来の楽しみ方はできないと思います。地域柄、同じ思いで過ごしている方も多いかと思いますが、1日でも早く心底だんじりを楽しめる日が来ることを切に願います。

▶ みみはら公式 YouTube チャンネル公開!

映像で知る医療・健康情報!

みみはらチャンネル

で 検索



ACP(アドバンス・ケア・プランニング)のとりくみ

急性期病院である耳原総合病院や社会医療法人同仁会では、急性期から在宅医療を継続的に支援することを考える中で、患者さんやご家族のものがたりに寄り添いながら、どう生きたいのかを“考え”“話し”スタッフが人権を尊重しながらケアにつなげるために、他多職種で研修会やとりくみを行ってきました。

その一環として、病院のアートセクションが媒介となり、絵本や映像作品などをスタッフと患者さん・地域の方々と作り上げてきました。

今回、「LIFE IS」という映像作品が完成しました(令和3年度堺市文化芸術活動応援補助金採択事業)。ぜひ、ご覧ください。

この映像に触れた、考えた何かが、より多くの方々の「どう生きたいか」につながることを願って…

【ACP啓発のとりくみ】

院内講習会

ワークショップ

各種啓発物

市民公開講座

ACP×ホスピタルアート
プロジェクト

絵本作品

映像作品

ACP×ホスピタルアート プロジェクト



絵本
「てんぶら! 声を聞かせて」
2020年度作成



みみはらチャンネルに
アップ予定

映像
「LIFE IS」
2021年度作成



		月	火	水	木	金	土
内科	総合診療センター外来 紹介・午前診	岩崎桂子(糖尿病) 奈良健司(内科)	大矢亮(総合内科)	杉本雪乃(総合内科)	藤本卓司(総合内科) 大矢麻耶(腎臓内科)	奈良健司(内科)(1)(3)(5) 植田祐美子(腎臓内科)(2)(4)	-
	総合診療センター外来 紹介・午後診	(予)岩崎桂子(母性内科) (予)川口真弓(リウマチ)	-	-	-	-	-
	ER・全日	24時間随時対応 ※TELにて事前にお問い合わせください。					
循環器センター外来	午前診	-	(予)鷲見宗一郎	(予)石原昭三/(予)宮部亮	(予)具滋樹	(予)橋本朋美	(予)不整脈外来(1)/(予)ペースメーカー外来(2)(4) (予)循環器外来
	午後診	(予)南里直実	-	-	-	ペースメーカー外来(3)	-
心臓血管外科	午前診	※手術日	-	※手術日	-	(予)井上剛裕	-
	午後診	※手術日	(予)金田敏夫	※手術日	-	-	-
消化器センター外来	午前診	(予)山口拓也	(予)外山和隆	(予)岩谷太平	(予)吉川健治	-	-
	午後診	(予)松田友彦(7/11~)	-	-	-	(予)河村智宏	-
外科	午前診	(予)山口拓也	※手術日 平林邦昭	(予)小田直文(乳腺)	(予)山口拓也	※手術日 平林邦昭	(予)戸口景介(1)
		(予)戸口景介		(予)土居桃子	(予)吉川健治		(予)脇野孝治(乳腺・甲状腺)(2)(5)
		(予)今井稔	(予)脇野孝治(乳腺・甲状腺)	(予)中川朋	(予)今井稔(1)(3)(5) (予)外山和隆(2)(4)	(予)平林邦昭(3) (予)脇野孝治(4)	
	※月・水・木に直接来院の方は、当日予約診の医師が交代で診させていただきます。						
	午後診	(予)小田直文(乳腺)	※手術日	-	(予)吉川健治(肝胆腫瘍) (予)山口拓也(ヘルニア) (予)小田直文(乳腺)	※手術日 (予)乳腺・甲状腺(非常勤)	-
夜診	-	-	大腸内視鏡予約外来 17:30~ (予)平林邦昭/(予)脇野孝治 17:30~19:00 (予)ピロリ菌除菌外来(1)(3) 17:30~19:00	-	-	-	-
緩和ケア外科	午前診	-	(予)緩和ケア面談	-	-	-	-
	午後診	-	-	(予)緩和ケア面談	(予)症状緩和外来	-	-
呼吸器外科	午前診	-	-	-	-	(予)佐藤泰之	-
	午後診	-	(予)佐藤泰之	-	-	-	-
整形外科	午前診	(予)吉岡篤志 (予)小松俊介	※手術日	(予)小松俊介 (予)吉岡篤志	※手術日	(予)吉岡篤志(関節外科)	-
	午後診	(予)吉岡篤志(脊椎外科)	※手術日	(予)河原林正敏	※手術日	-	-
	夜診	-	-	(予)吉岡篤志 17:30~19:30	-	-	-
脳外科	午後診	-	-	-	-	(予)非常勤 14:00~16:00	-
頭痛・てんかん	午前診	-	-	-	-	(予)清水恵司	-
	午後診	-	-	(予)清水恵司	-	-	-
泌尿器科	午前診	(予)田原秀男 ※新患のみ	(予)田原秀男 (予)浜口守	※手術日	(予)田原秀男 (予)松村直紀	(予)浜口守 (予)松村直紀	-
	午後診	※手術日	検査	※手術日	ESWL 検査	-	-
皮膚科	午前診	-	-	-	-	(予)渡辺圭子	-
歯科口腔外科	午前診	(予)○	(予)○	(予)○	(予)○	(予)○	(予)○(1)(2)(3)(4)
	午後診	(予)○	(予)○	(予)○	(予)○	(予)○	-
産科	午前診	(予)交代制	(予)交代制	(予)交代制	-	(予)交代制	(予)のみ
	午後診	(予)交代制	-	(予)交代制	-	(予)交代制	-
婦人科	午前診	(予)内田学/交代制	(予)坂本能基/松原侑子	(予)松岡智史/瀧口善弘	※手術日	(予)高木力/佐藤孝憲	(予)のみ
	午後診	婦人科特診	-	婦人科特診	※手術日	-	-
精神科※	午前診	(予)森田大樹	(予)森田大樹/(予)非常勤	-	(予)森田大樹	(予)非常勤	-
眼科※	午前診	-	-	(予)非常勤	-	(予)非常勤	-

※医師の休暇等で診療体制に変更がある場合がございます。事前にお問い合わせください。
 ※内科疾患全般は総合診療センター外来(紹介制)でお受けいたします。
 紹介状をお持ちでない方は、みみはら高砂クリニックもしくはお近くのかかりつけ医を受診願います。
 尚、緊急・救急時のER(救急外来)に関しては24時間対応をさせていただきます。

※小児科では緊急時(診察・検査・入院など)のみお受け入れ致しております。事前にお問い合わせください。
(紹介患者さんのみお受け入れ致します)
 ※小児科一般診療はみみはら高砂クリニック(月~土)受付時間 8:30~11:30
 ※分娩予約は随時受け入れております。産科受診に関しましては、医師指定はできません。
 ※精神科は非常勤のみの完全予約制ですので、事前にご予約ください。(緊急のお受け入れはできません)

※精神科は外来のみで、ご入院はお受け入れしておりません。
 ※土曜日、新規の患者さんのお受け入れはしておりません。
 ※症状緩和外来のご予約に関しては、事前にお問い合わせください。
 ※眼科は白内障の手術を主とした手術適応の患者様をお受けしています。
 ※定期フォローをする機能はございません。



地域医療
支援病院

大阪府
がん診療
拠点病院

みみはら
VOL.27
Summer
2022年6月30日発行

発行人 河原林 正敏 発行 社会医療法人 同仁会 耳原総合病院
 〒590-8505 大阪府堺市堺区協和町4丁465番地 TEL 072-241-0501(代表)
 各医療機関様専用 直通ダイヤル TEL: 072-241-0324 FAX: 072-241-0208
 URL <http://www.mimihara.or.jp/sogo/>

認定:2003年11月17日

認定:2012年11月18日

認定:2017年3月15日